キャンパス移転に伴う教職員を対象とした
居住地及び通勤手段等に関するアンケート結果

平成２７年１２月

新キャンパス計画推進室

アンケートの概要

■調査対象

伊都地区に移転済･移転予定部局に所属の教職員 3,870 名

■調査期間

平成 27 年 6 月 17 日～平成 27 年 7 月 31 日

■調査方法

ホームページ上での無記名アンケート調査（関係部署に依頼文を発送して当該ホームページを周知）

■回答者

1,076 名（回答率 27.8%）

■アンケート内容

問 1. 所属

問 2. 職種

問 3. 年齢

問 4. 性別

問 5. 住所

問 6. 居住タイプ

問 7. 主な勤務場所

問 8. 最後の通勤手段

問 9. 勤務時間

問 10. 平均的な出勤時間

問 11. 平均的な退勤時間

問 12. 朝夕のピーク時間帯における伊都キャンパス周辺の渋滞対策で有効なもの

問 13. 問 12 で「その他」を選んだ方はその内容

問 14. キャンパス移転に伴う住み替え等の意向

問 15. 問 14 で「いずれ住み替える」を選ばれた方は転居希望先、その他の方は、仮に住み替える場合の転居希望先

問 16. 問 14 で「いずれ住み替える」を選ばれた方は転居先の希望住居タイプ

問 17. 伊都ｷｬﾝﾊﾟｽ周辺の生活環境等に関する意見等、自由記述

■アンケート設問と選択肢（アンケート画面「https://qooker.jp/Q/auto/ja/2015kyoushoku/270430/」）

本調査は、設問17問、所要時間は約5分です。

伊都キャンパス移転対象部局の教職員のみなさまを対象とする居住地や交通手段に関するアンケートで、伊都キャンパス周辺まちづくりや交通対策の検討などに活用いたします。なお、回答された内容は、統計処理してホームページ等で公開しますが、個人を特定することはありません。

以下のアンケートにご協力ください。

＊は、必須項目です。

問1. 所属はどちらですか。＊

- 基幹教育院
- 比較社会文化研究院
- 法学研究院
- 言語文化研究院
- 数理学研究院
- システム情報科学研究院
- 先導物質科学研究所
- カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所
- 留学生センター
- 事務局産学・社会連携課
- 事務局国際部
- 事務局学務部
- 事務局情報システム部
- 事務局事務支援・環境保全センター
- 理学部等事務部
- 工学部等事務部
- 附属図書館事務部
- その他(職員)
- 人文科学研究院
- 人間環境学研究院
- 経済学研究院
- 理学研究院
- 工学研究院
- 農学研究院
- マス・フォア・インダストリ研究所
- 情報基盤研究開発センター
- 事務局企画部
- 事務局総務部
- 事務局財務部
- 事務局施設部
- 事務局伊都共通事務部
- 貝塚地区事務部
- 地球社会統合科学府等事務部
- 農学部事務部
- その他(教員)

問2. 職種は何ですか。＊

- 教授
- 准教授
- 講師
- 助教
- 准助教
- 事務職員
- 技術職員
- その他

問3. 何歳ですか。＊

- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代以上

問4. 性別はどちらですか。

- 男
- 女

問5. 現在のお住まいはどこですか。*

- 福岡市東区
- 福岡市博多区
- 福岡市中央区
- 福岡市南区
- 福岡市城南区
- 福岡市早良区
- 福岡市西区東部(筑肥線姪浜～下山門)
- 福岡市西区西部(筑肥線今宿～周船寺)
- 糸島市(旧前原町)
- 糸島市(旧二丈町)
- 糸島市(旧志摩町)
- その他

問6. 現在のお住まいは次のどのタイプですか。*

- 持家(一戸建て、マンション等)
- 民間の賃貸住宅
- 大学の宿舎
- その他

問7. 現在の主な勤務場所はどこですか。
*

- 伊都地区
- 箱崎地区
- 原町地区
- その他

問8. 問7の勤務先へ通勤する際、最後の交通手段は何ですか？
(すべて徒歩で通勤している方以外は、「すべて徒歩」以外の通勤手段を選んでください。)"
*

- 昭和バス
- 西鉄バス
- 糸島コミュニティバス
- 自家用車
- バイク
- 自転車
- すべて徒歩
- その他(地下鉄など)

問9. 現在の勤務時間は。*

- 定められていない(教員)
- 8:30～17:15(職員)
- 9:00～17:45(職員)
- その他

問10. 年間を通じての平均的な出勤時間は。
*

- ～7:00
- 7:00～7:30
- 7:30～8:00
- 8:00～8:30
- 8:30～9:00
- 9:00～9:30
- 9:30～10:00
- 10:00～12:00
- 12:00～

問11. 年間を通じての平均的な退勤時間は。
*

- ～16:00
- 16:00～17:15
- 17:15～17:45
- 17:45～18:15
- 18:15～19:00
- 19:00～20:00
- 20:00～21:00
- 21:00～22:00
- 22:00～23:00
- 23:00～24:00
- 24:00～

問12. 朝夕のピーク時間帯における伊都キャンパス周辺の渋滞対策で有効と考えられるものを選んでください。(複数回答可)
※伊都キャンパス以外の方は、所属の研究院･部局等が移転した場合を想定してお考えください。
※北ゲートについて、糸島市方面からウエストゾーンへの通勤自家用車は南ゲート(平成28年度工事完了予定)に読み替えてお考えください。
※北ゲートについて、学園通線以東の文系地区等においては東ゲート(平成30年度工事完了予定)と読み替えてお考えください。

- [ ] 通勤自家用車の北ゲート利用を推奨
- [ ] 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(8時台のみ)
- [ ] 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(8時台及び18時台)
- [ ] 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(全時間帯)
- [ ] 通勤自家用車の利用抑制を推奨(通知文による)
- [ ] 路線バスの利便性向上
- [ ] その他

問13. 問12で「その他」を選んだ方はその内容を記入ください。

問14. キャンパス移転に伴い、住居はどうされますか。
*

- 既に住み替えた
- いずれ住み替える(平成30年度以前)
- いずれ住み替える(平成31年度以降)
- いずれ住み替える(時期未定)
- 様子を見て考える
- 住み替える予定はない

問15. 問14で「いずれ住み替える」を選ばれた方は、どのあたりに転居をお考えですか。
その他の方は、仮に住み替えるとしたら、どのあたりに転居を希望しますか。

- 福岡市東区
- 福岡市博多区
- 福岡市中央区
- 福岡市南区
- 福岡市城南区
- 福岡市早良区
- 福岡市西区東部(筑肥線姪浜～下山門)
- 福岡市西区西部(筑肥線今宿～周船寺)
- 糸島市(旧前原町)
- 糸島市(旧二丈町)
- 糸島市(旧志摩町)
- その他

問16. 問14で「いずれ住み替える」を選ばれた方は、転居先についてどのような住居を希望しますか。

- 持家（一戸建て、マンション等）
- 民間の賃貸住宅
- 大学の宿舎
- その他

問17. 伊都ｷｬﾝﾊﾟｽ周辺の生活環境等に関して、ご意見、ご要望があればご自由にご記入ください。

確 認

ご協力ありがとうございました。最後に「確認」ボタンをクリックしてください。

キャンパス移転に伴う「教職員の居住」に関する意向調査　補足資料

問１２：朝夕のピーク時間帯における伊都キャンパス周辺の渋滞対策で有効と考えられるものを選んでください。(複数回答可)

※伊都キャンパス以外の方は、所属の研究院･部局等が移転した場合を想定してお考えください。

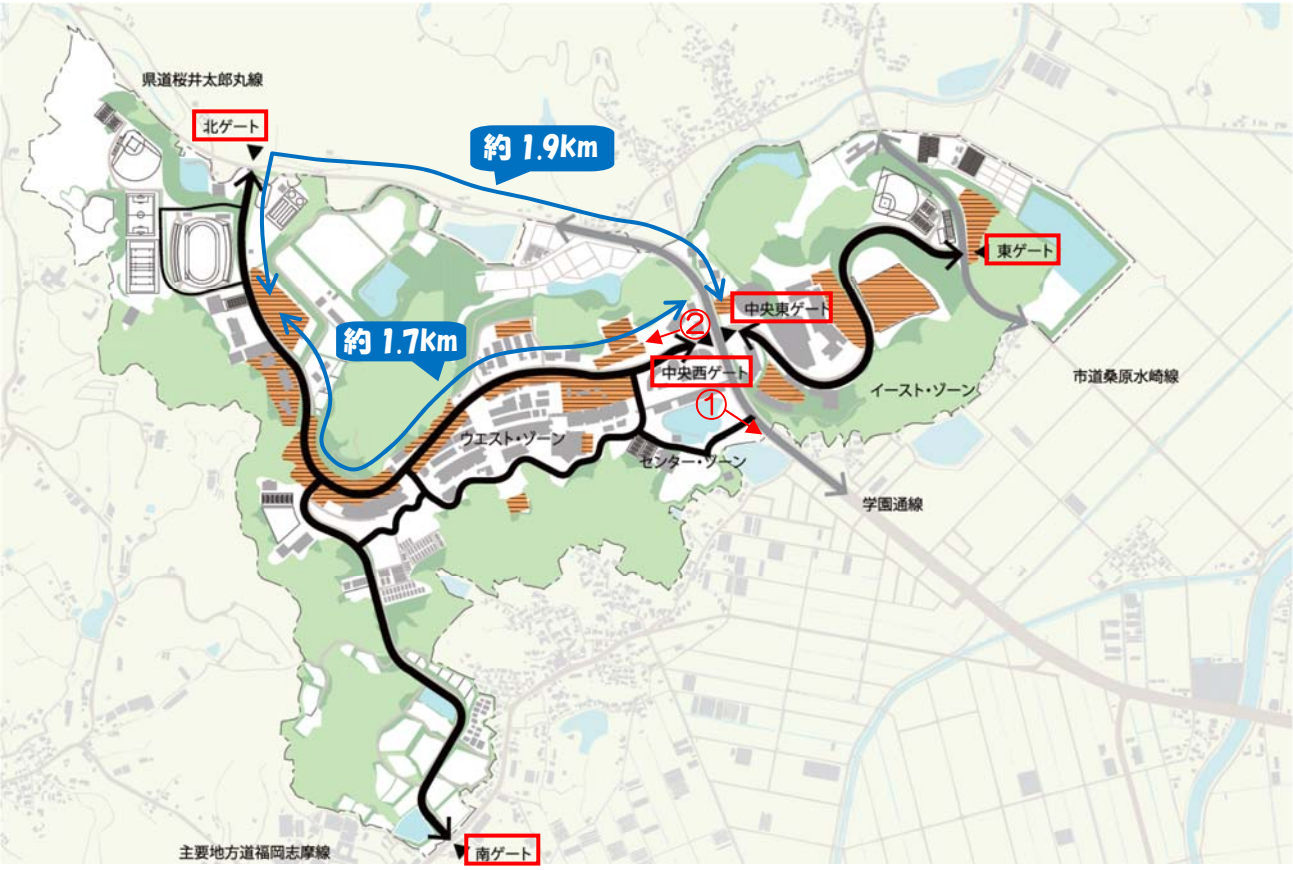
※北ゲートについて、糸島市方面からウエストゾーンへの通勤自家用車は南ゲート（平成２８年度工事完了予定）に読み替えてお考えください。

※北ゲートについて、学園通線以東の文系地区等においては東ゲート（平成３０年度工事完了予定）と読み替えてお考えください。

- 通勤自家用車の北ゲート利用を推奨
- 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(8 時台のみ)
- 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(8 時台及び 18 時台)
- 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(全時間帯)
- 通勤自家用車の利用抑制を推奨(通知文による)
- 路線バスの利便性向上
- その他

補足説明

伊都キャンパスの出入口は５箇所計画されており、このうち平成２７年時点で供用されているのは、「中央西ゲート」、「中央東ゲート」、「北ゲート」です。このうち「中央西ゲート」に出入が集中しており、特に朝８時～９時に学園通線の大学方面左車線において 400m 程度の渋滞が発生し、公共交通機関であるバスの定時運行が阻害されています。問１２では、みなさんから渋滞対策として有効と考えられるものをお伺いするものです。



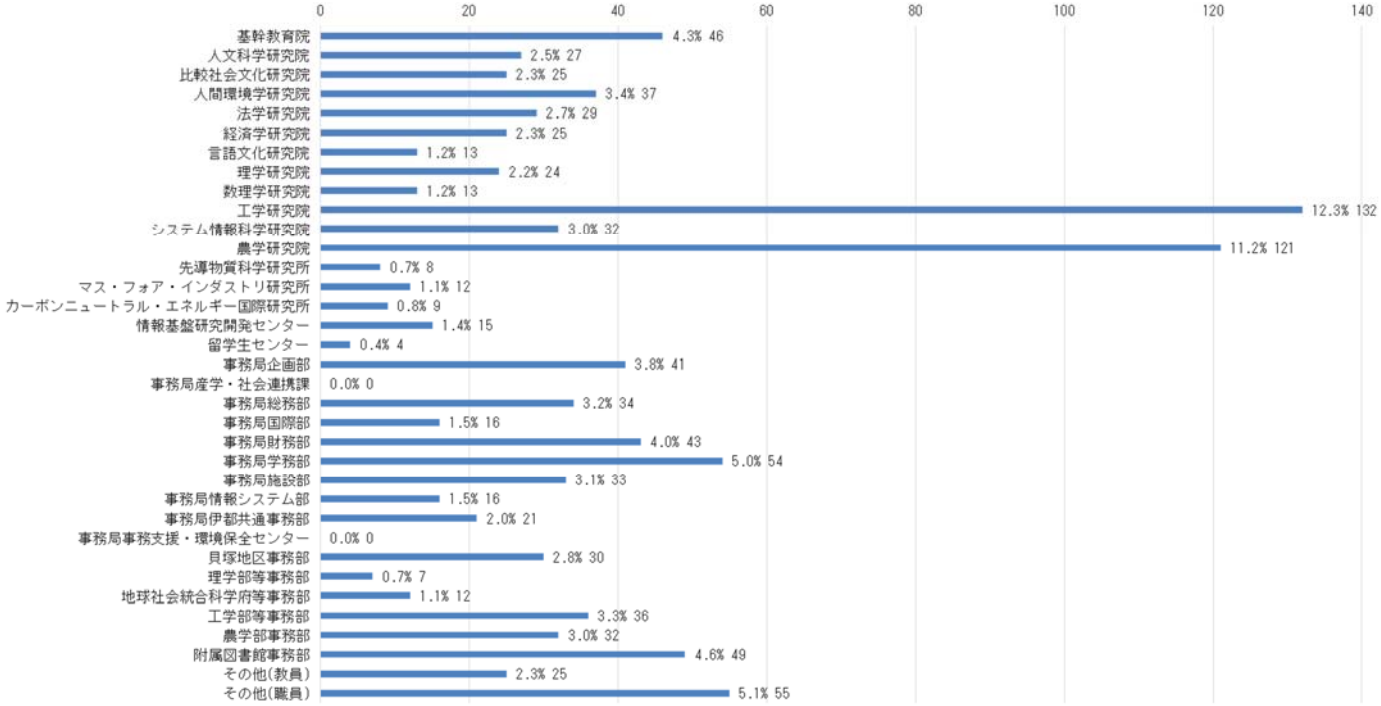
伊都地区フレームワークプラン 2014.7　P43 自動車交通動線

① 学園通線から中央西ゲートへ入場する車両で混雑している状況（４月１３日８：５０）

② 中央西ゲートから出場する車両で混雑している状況（４月７日１８：３２）

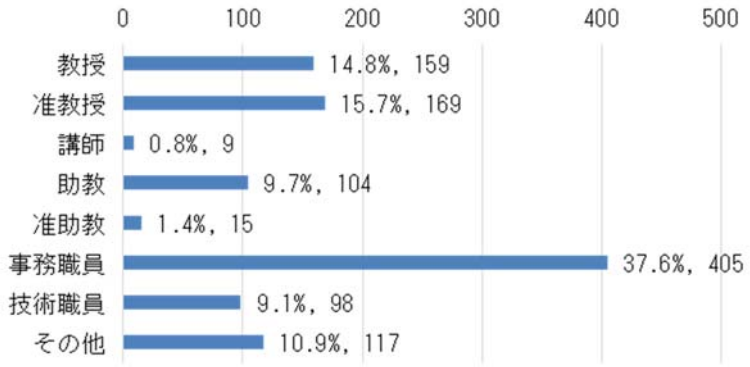
問 1. 所属はどちらですか。

選択肢	回答数	割合
基幹教育院	46	4.3%
人文科学研究院	27	2.5%
比較社会文化研究院	25	2.3%
人間環境学研究院	37	3.4%
法学研究院	29	2.7%
経済学研究院	25	2.3%
言語文化研究院	13	1.2%
理学研究院	24	2.2%
数理学研究院	13	1.2%
工学研究院	132	12.3%
システム情報科学研究院	32	3.0%
農学研究院	121	11.2%
先導物質科学研究所	8	0.7%
マス・フォア・インダストリ研究所	12	1.1%
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	9	0.8%
情報基盤研究開発センター	15	1.4%
留学生センター	4	0.4%
事務局企画部	41	3.8%
事務局産学・社会連携課	0	0.0%
事務局総務部	34	3.2%
事務局国際部	16	1.5%
事務局財務部	43	4.0%
事務局学務部	54	5.0%
事務局施設部	33	3.1%
事務局情報システム部	16	1.5%
事務局伊都共通事務部	21	2.0%
事務局事務支援・環境保全センター	0	0.0%
貝塚地区事務部	30	2.8%
理学部等事務部	7	0.7%
地球社会統合科学府等事務部	12	1.1%
工学部等事務部	36	3.3%
農学部事務部	32	3.0%
附属図書館事務部	49	4.6%
その他(教員)	25	2.3%
その他(職員)	55	5.1%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



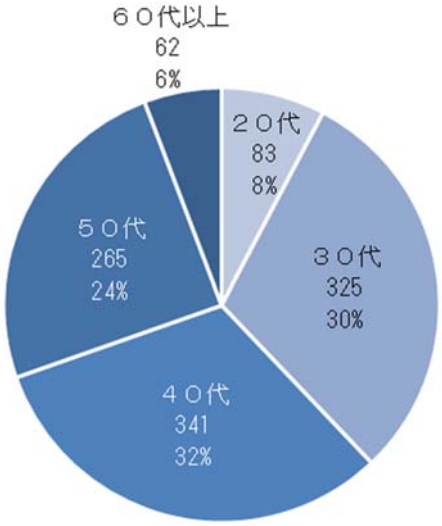
問 2. 職種は何ですか。

選択肢	回答数	割合
教授	159	14.8%
准教授	169	15.7%
講師	9	0.8%
助教	104	9.7%
准助教	15	1.4%
事務職員	405	37.6%
技術職員	98	9.1%
その他	117	10.9%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



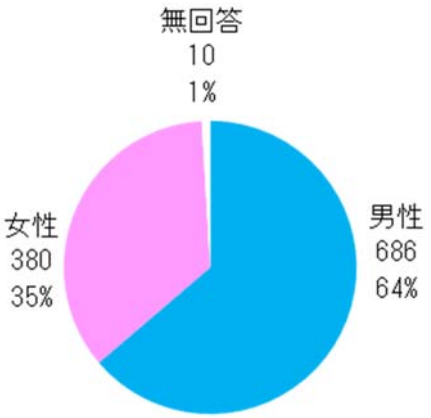
問 3. 何歳ですか。

選択肢	回答数	割合
20代	83	7.7%
30代	325	30.2%
40代	341	31.7%
50代	265	24.6%
60代以上	62	5.8%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



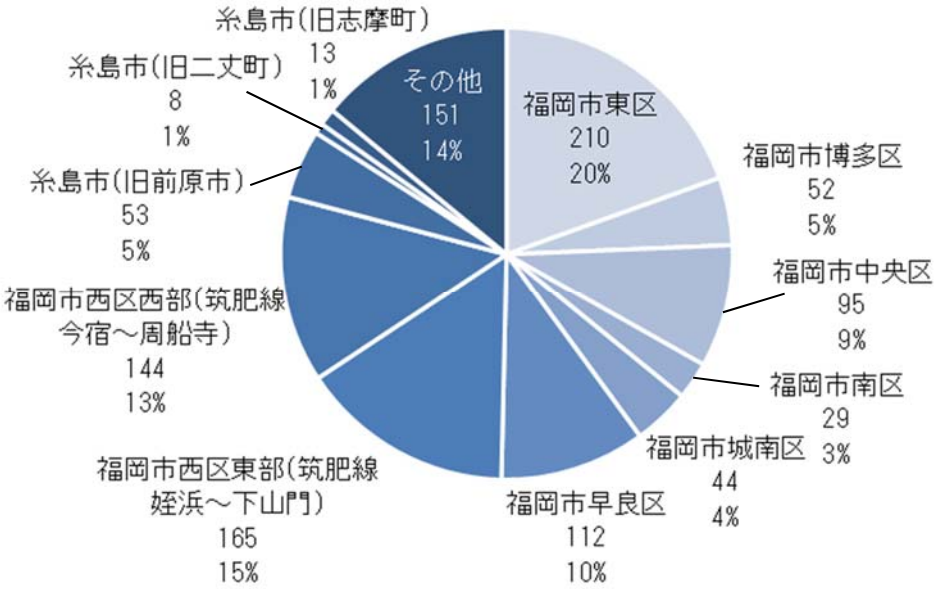
問 4. 性別はどちらですか。

選択肢	回答数	割合
男性	686	63.8%
女性	380	35.3%
無回答	10	0.9%
合計	1,076	100.0%



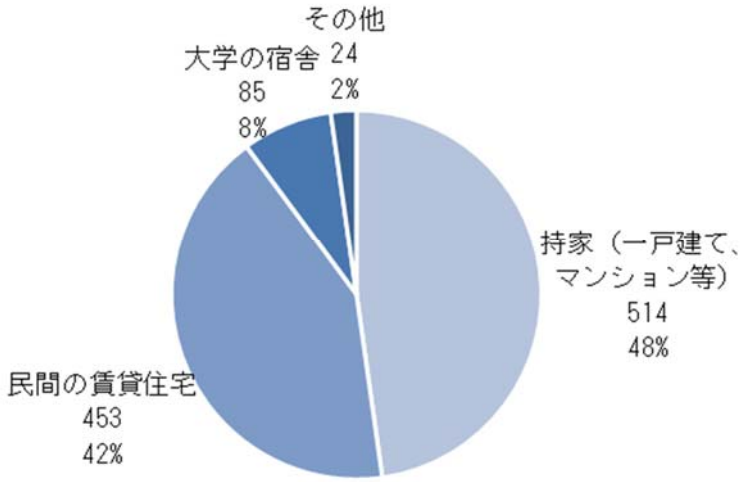
問 5. 現在のお住まいはどこですか。

選択肢	回答数	割合
福岡市東区	210	19.5%
福岡市博多区	52	4.8%
福岡市中央区	95	8.8%
福岡市南区	29	2.7%
福岡市城南区	44	4.1%
福岡市早良区	112	10.4%
福岡市西区東部(筑肥線姪浜～下山門)	165	15.3%
福岡市西区西部(筑肥線今宿～周船寺)	144	13.4%
糸島市(旧前原市)	53	4.9%
糸島市(旧二丈町)	8	0.7%
糸島市(旧志摩町)	13	1.2%
その他	151	14.0%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



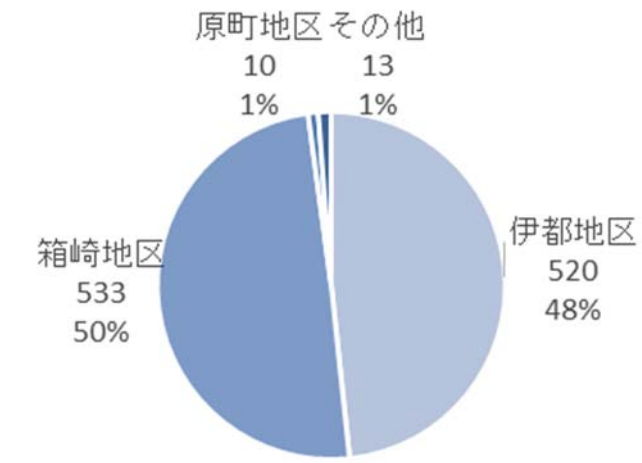
問 6. 現在のお住まいは次のどのタイプですか。

選択肢	回答数	割合
持家（一戸建て、マンション等）	514	47.8%
民間の賃貸住宅	453	42.1%
大学の宿舎	85	7.9%
その他	24	2.2%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



問 7. 現在の主な勤務場所はどこですか。

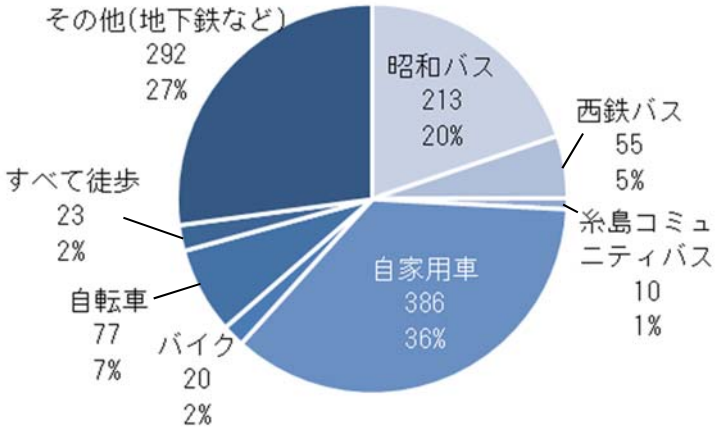
選択肢	回答数	割合
伊都地区	520	48.3%
箱崎地区	533	49.5%
原町地区	10	0.9%
その他	13	1.2%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



問 8. 問 7 の勤務先へ通勤する際、最後の交通手段は何ですか？

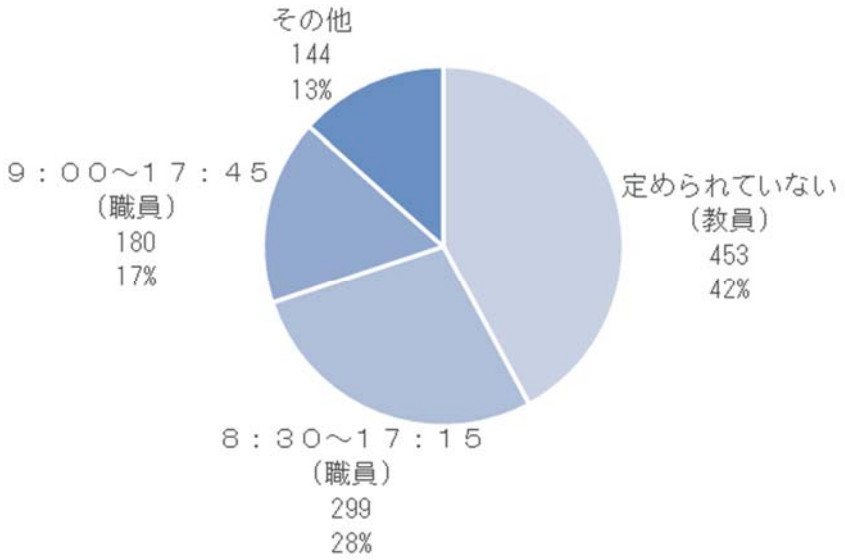
（すべて徒歩で通勤している方以外は、「すべて徒歩」以外の通勤手段を選んでください。）

選択肢	回答数	割合
昭和バス	213	19.8%
西鉄バス	55	5.1%
糸島コミュニティバス	10	0.9%
自家用車	386	35.9%
バイク	20	1.9%
自転車	77	7.2%
すべて徒歩	23	2.1%
その他(地下鉄など)	292	27.1%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



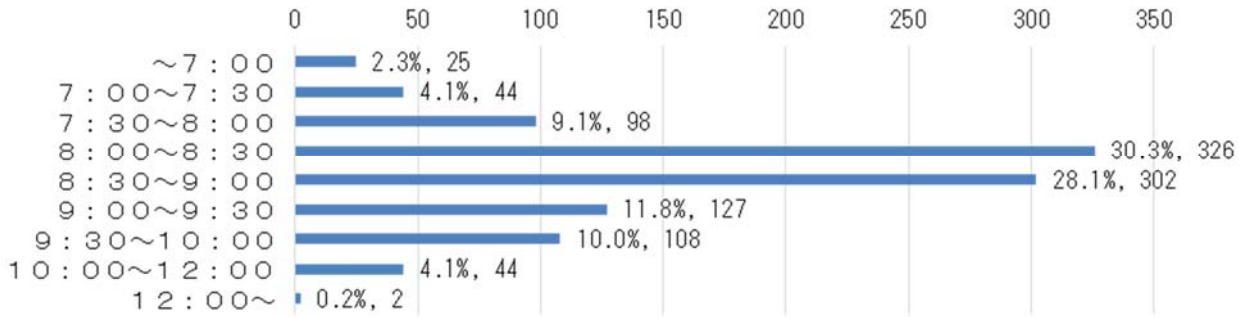
問 9. 現在の勤務時間は。

選択肢	回答数	割合
定められていない(教員)	453	42.1%
8:30～17:15(職員)	299	27.8%
9:00～17:45(職員)	180	16.7%
その他	144	13.4%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



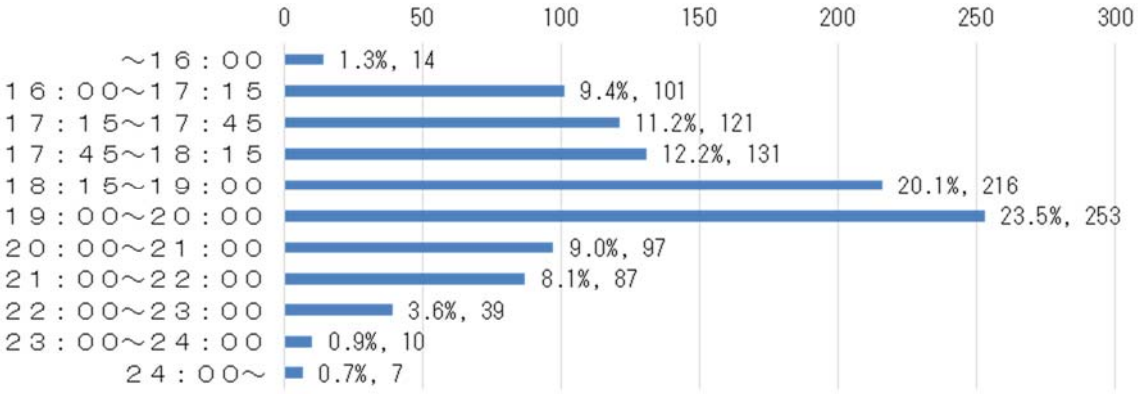
問 10.　年間を通じての平均的な出勤時間は。

選択肢	回答数	割合
～7:00	25	2.3%
7:00～7:30	44	4.1%
7:30～8:00	98	9.1%
8:00～8:30	326	30.3%
8:30～9:00	302	28.1%
9:00～9:30	127	11.8%
9:30～10:00	108	10.0%
10:00～12:00	44	4.1%
12:00～	2	0.2%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



問 11. 年間を通じての平均的な退勤時間は。

選択肢	回答数	割合
～16:00	14	1.3%
16:00～17:15	101	9.4%
17:15～17:45	121	11.2%
17:45～18:15	131	12.2%
18:15～19:00	216	20.1%
19:00～20:00	253	23.5%
20:00～21:00	97	9.0%
21:00～22:00	87	8.1%
22:00～23:00	39	3.6%
23:00～24:00	10	0.9%
24:00～	7	0.7%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



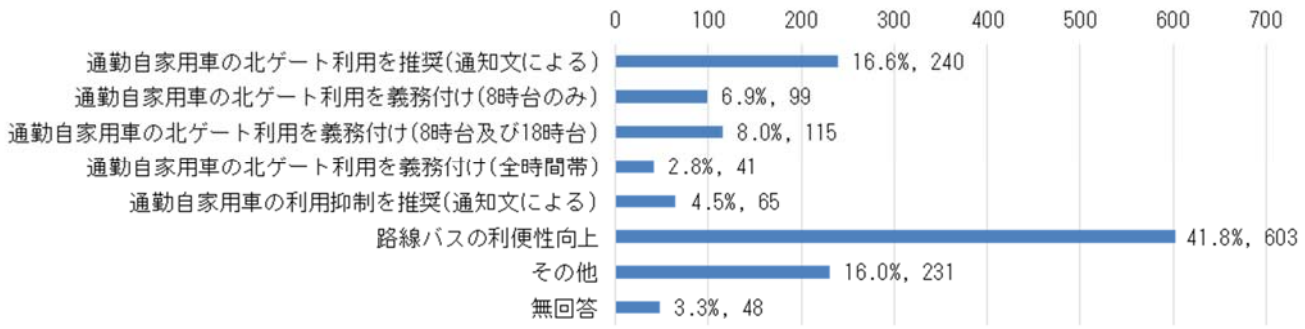
問 12.　朝夕のピーク時間帯における伊都キャンパス周辺の渋滞対策で有効と考えられるものを選んでください。（複数回答可）

※ 伊都キャンパス以外の方は、所属の研究院･部局等が移転した場合を想定してお考えください。

※ 北ゲートについて、糸島市方面からウエストゾーンへの通勤自家用車は南ゲート（平成２８年度工事完了予定）に読み替えてお考えください。

※ 北ゲートについて、学園通線以東の文系地区等においては東ゲート（平成３０年度工事完了予定）と読み替えてお考えください。

選択肢	回答数	割合
通勤自家用車の北ゲート利用を推奨(通知文による)	240	16.6%
通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(8時台のみ)	99	6.9%
通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(8時台及び18時台)	115	8.0%
通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け(全時間帯)	41	2.8%
通勤自家用車の利用抑制を推奨(通知文による)	65	4.5%
路線バスの利便性向上	603	41.8%
その他	231	16.0%
無回答	48	3.3%
合計	1,442	100.0%

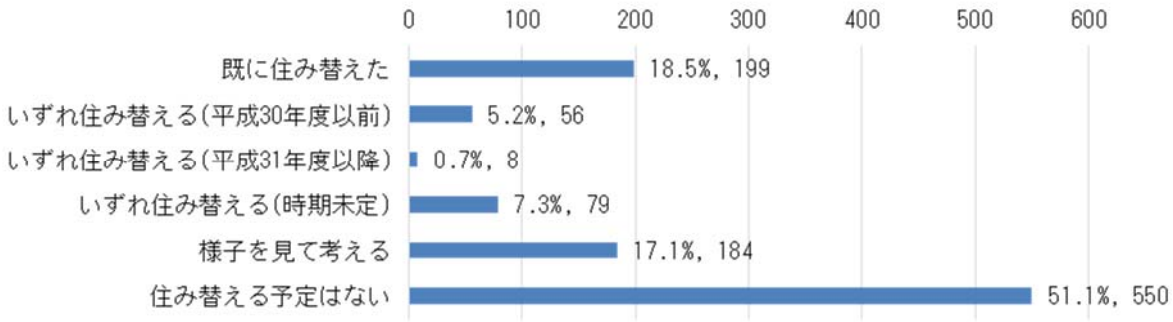


問 13. 問 12 で「その他」を選んだ方はその内容を記入ください。

- 連節バス導入
- 路面電車等鉄軌道系交通機関の導入
- 九州大学交差点の信号を調整する
- 玄洋高校周辺道路の改善
- 通勤距離等の条件により、自家用車通勤そのものを抑制する
- バスなど公共機関を利用している方への配慮
- 時差出退勤の奨励
- 対策を講じなければならない程の渋滞とは感じない
- ナンバーの偶奇よってゲートを制限する
- 車線数増加等交差点改良
- 通勤自家用車の北ゲート利用を義務付け。ただし、時間帯については渋滞ピーク時に限定する。（8時台前半においては渋滞はほとんど生じていないため。）
- 渋滞対策よりも、学生と思われる無謀運転と、オートバイ、自転車混在通勤による交通事故の発生を防止する対策の方が急務と思う。
- タクシーの相乗り制度を推奨すべき
- パスカードの値上げ（一月 1000 円は安すぎる）

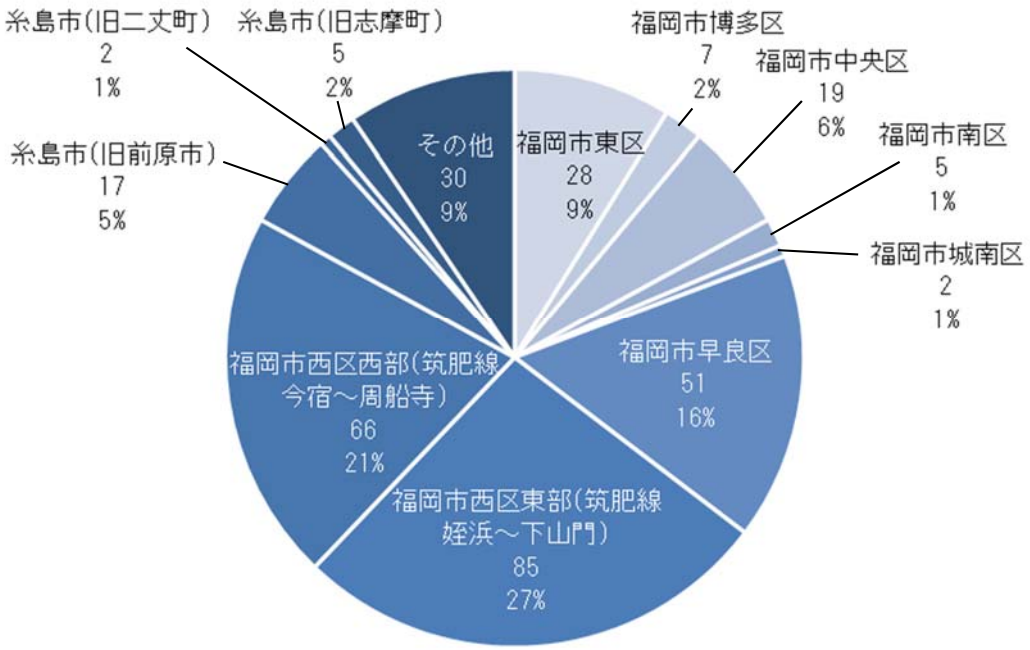
問 14. キャンパス移転に伴い、住居はどうされますか。

選択肢	回答数	割合
既に住み替えた	199	18.5%
いずれ住み替える(平成30年度以前)	56	5.2%
いずれ住み替える(平成31年度以降)	8	0.7%
いずれ住み替える(時期未定)	79	7.3%
様子を見て考える	184	17.1%
住み替える予定はない	550	51.1%
無回答	0	0.0%
合計	1,076	100.0%



問 15. 問 14 で「いずれ住み替える」を選ばれた方は、どのあたりに転居をお考えですか。
その他の方は、仮に住み替えるとしたら、どのあたりに転居を希望しますか。

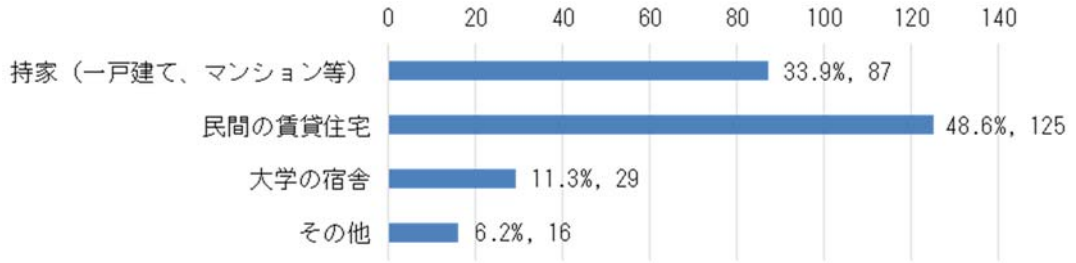
選択肢	回答数	割合	無回答を除く割合
福岡市東区	28	2.6%	8.8%
福岡市博多区	7	0.7%	2.2%
福岡市中央区	19	1.8%	6.0%
福岡市南区	5	0.5%	1.6%
福岡市城南区	2	0.2%	0.6%
福岡市早良区	51	4.7%	16.1%
福岡市西区東部(筑肥線姪浜～下山門)	85	7.9%	26.8%
福岡市西区西部(筑肥線今宿～周船寺)	66	6.1%	20.8%
糸島市(旧前原町)	17	1.6%	5.4%
糸島市(旧二丈町)	2	0.2%	0.6%
糸島市(旧志摩町)	5	0.5%	1.6%
その他	30	2.8%	9.5%
無回答	759	70.5%	
合計	1,076	100.0%	



※グラフは無回答を除く

問 16.　問 14 で「いずれ住み替える」を選ばれた方は、転居先についてどのような住居を希望しますか。

選択肢	回答数	割合	無回答を除く割合
持家（一戸建て、マンション等）	87	8.1%	33.9%
民間の賃貸住宅	125	11.6%	48.6%
大学の宿舎	29	2.7%	11.3%
その他	16	1.5%	6.2%
無回答	819	76.1%	
合計	1,076	100.0%	



※グラフは無回答を除く

問 17. 伊都ｷｬﾝﾊﾟｽ周辺の生活環境等に関して、ご意見、ご要望があればご自由にご記入ください。

＜交通に関する意見＞

・ 学研都市駅～伊都キャンパスの公共交通機関（昭和バス）の利便性の向上
・ 将来的には地下鉄及び都市高速からの直接乗り入れが可能になることを希望します。
・ 水素循環エネルギーを実用化した電動自転車を普及して、キャンパスの坂道を楽に通行できるとよいなあと思います。
・ 伊都キャンパス構内までの地下鉄の敷設を希望します（たとえ数十年後であっても）。
・ 駐車場の不足が心配される．立体駐車場の更なる増設など，十分な駐車場の確保が必須である．
・ 南ゲートを早く開通させてほしいです。
・ 伊都キャンパスの正門の信号を歩車分離にしてほしい。
・ 天神、博多までのバス本数増加を希望します。
・ できれば，本数が少なくても，バスのもっと遅い時間の運行があれば便利だと思います。
・ 筑肥線の本数を多くする必要があると思います。
・ 姪浜駅から伊都キャンパスへの直行バスの路線があればありがたいです。

＜回答＞
伊都キャンパスへのアクセスに関する意見が多く寄せられました。昭和バスは今後の輸送力増強に向けて運賃改定を行っているため、大学としても相当分の増便等の対応を要望しているところですが、大学への通勤･通学が大半でピーク時間帯に片方向のみに集中していること、天候により乗車数が大きく変化することが課題となっています。姪浜への新規路線については以前より事業者に要望を伝えているところですが、具体化していません。未来型交通システムの導入については、キャンパス内に必要な用地を確保していますが、現段階では、学園通線の全線開通による九大学研都市駅へのアクセス向上が見込まれている状況です。

＜生活利便施設等に関する意見＞

・ キャンパス周辺に飲食店が少ない。
・ スーパーの誘致をしてほしい。
・ 郵便局や銀行等、生活に必要な機関等を無理なく使用できるような環境にして欲しい。
・ 飲み屋が少ない。
・ 教職員用の宿泊施設がほしい。有料（1 泊 500 円- 1000 円程度）でもかまわない。
・ 周辺にコンビニ等ができて食に関しては便利になった。
・ 金融機関窓口や病院を、徒歩圏内で行けるところへ整備してほしい。
・ 学生が健全に遊べる場所（コミュニケーションできる喫茶店等）が必要ではないか
・ 学会や研究会でお越し下さったゲストの方々に，食事や宿泊を提供できる施設の充実が必要です。
・ 大学宿舎をもっと増やすべき。

＜回答＞
施設立地を望む意見が多く寄せられました。スーパーや郵便局、銀行、宿泊施設といった施設が挙げられています。ご意見については関係団体や民間事業者にお伝えします。

＜キャンパス内環境に関する意見＞

・ 学内に銀行・郵便局の誘致を希望します。学生・教職員の利便性向上はもちろん、大学への諸料金納付窓口が不要となり、現金取り扱いのリスク低下や業務改善効果が期待されます。
・ 夜間の食料確保が難しいので改善してほしい。生協コンビニは遅くまで開いているが食料品はほとんど残っていない。パンの自販機でも良いのであると遅くまで残る必要がある時に助かる。
・ キャンパス内に郵便局，銀行，食料品店，病院などの生活インフラがあると便利.
・ これは周辺ではないのですが、周辺に学生同士が交流できる施設がないので、せめて学内に学生交流スペース（アメリカの大学に必ずあるようなビリヤード場や他学にあるような学生会館・学生プラザで休み時間に気軽に卓球やカードゲームができたり、ピアノが弾けたりするなどのスペース）があるといいと思います（学内の学生雇用も推進できる）。
・ 構内でも構いませんが、区役所および郵便局の出張所、そして交番が近くにあれば良いと思います。
・ 早朝・深夜・日曜日に食事をとることができればありがたいです。
・ 大学構内に街灯を増やす
・ センターゾーン入口のバス停に屋根を設置して欲しい。

＜回答＞
施設整備を望む意見が多く寄せられました。郵便局、銀行、宿泊施設といった施設が挙げられています。また、食堂･売店の充実も求められています。今回新たにビッグリーフや皎皎舎といった施設がオープンしましたが、今後ともご要望を考慮した施設整備を進めて参ります。

＜その他の意見＞

・ 職場と家の往復なので、特段要望等はない。
・ 地域住民に悪い影響のないような環境づくりをしてください。
・ キャンパスに人が増えるのは良いが､その為に周囲の自然環境が壊されてしまわないか心配している。環境調査の報告が時々回覧で回ってくるが、そうやって回して頂けることをとてもうれしく思っている。何か必要があれば、自然環境維持の取り組みに協力したいと思う。
・ 利便性は向上しているかもしれないが、大学の存在は既に地域の環境を変えてしまっている大きな要因なので、できる限り地域に対する配慮（渋滞回避、九大施設の利用など）を行い、共存できる環境づくりが必要だと思う。
・ 大学キャンパス内を含めて，全体に街の照明が少なく，夜は徒歩での移動は不安なため，車での移動になってしまう。店や照明を増やして欲しい。

＜回答＞
様々な意見がありましたが、本結果をホームページで公開する等により広く共有を図って参ります。